

## 令和5年度 第1回常任幹事会

1 日 時 令和 5 年 5 月 24 日(水) 19:00~20:30

2 場 所 三宮センタープラザ 西館 6 階 第 6 会議室

3 出席者 石原会長、新見副会長、坪本副会長  
常任幹事(浅野、田中、船越、中屋、神吉、奥西、谷口)

### 4 議事内容

#### (1) 主な年間行事予定(資料 2)

- ・支部総会について、東京支部(6/2 開催)へは会長が出席予定。また、東海支部(日程調整中)へは会長が、岡山支部(10 月下旬予定)へは坪本副会長が、広島支部(7/28 開催)へは新見副会長が出席することを基本に調整を進める。

#### (2) 令和 4 年度総会報告(資料 3)

- ・令和 4 年度は卒業生・修了生も出席する形で概ね従前の形式で開催したが、懇親会ではアルコール飲料は提供しない形で開催した。令和 5 年度の開催にあたっては、社会情勢や大学側の意向も踏まえつつ、アルコール類の提供の是非についても引き続き検討する。
- ・懇親会は教員・OB・学生が一同に会する場であり、世代間での対話がより活性化されるよう、配席を含め運営方法等についても検討する。
- ・新型コロナウイルス感染症を踏まえた直近の総会開催形態等も意識してか、大学関係者の参加が限定的であり、より参加を促す対策の検討が必要。
- ・新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、令和 4 年度は KTC 会員へのメールでの周知を控えていたが、令和 5 年度は KTC 会員への周知も検討する。
- ・若年層の会員が少ないことから、卒業生・修了生に対して、暁木会から大学側への助成金の使途内容を説明するなど、会費会員への勧誘に向けた説明について引き続き検討する。

#### (3) 業界説明会及び暁木会・KTC のガイダンスの実施報告(資料 4)

- ・暁木会の新たな取り組みとして、各業界の OB の方々にご協力いただき、就職活動・インターンシップを控える大学 3 回生への業界説明会を令和 5 年 4 月に初めて開催した。
- ・学生のアンケート結果では、各業界の業務内容や役割分担等を知る機会になった、就職か大学院に進学するか進路を考える上での判断材料になったなど、参加してよかったとの意見が多数であった。
- ・OB 側のアンケート結果では、継続開催すべきとのご意見を多数頂いた。ただ、当日の説明会においては、3 回生のため、業界や職務分野についての知識が薄く、学生からの質問が比較

的少なかった、どの分野でも同様の質問が出ていた、会場が狭く他のグループの説明等で意見交換しづらかったなど、改善点に関するご意見もあった。

- ・今回のアンケート結果における改善点等を踏まえ、令和 6 年度も開催する方向で引き続き大学側との意見交換においても議論を進めたい。
- ・業界説明会と併せて、暁木会・KTCのPR活動を行うことで、暁木会活動等に対する学生側の認知度向上にも寄与すると思われる。次回は冒頭に会長から暁木会活動等の PR 含め、ご挨拶頂いてから説明会を開催してはどうか。

#### (4) 名簿発行について(資料 5)

- ・暁木会名簿の発刊に関し、従来の紙媒体から電子媒体での発刊への移行について議論。昨年度、名簿発行を委託している業者が撤退したため、令和 6 年度の名簿発行に向けて電子化への移行を検討する。
- ・電子化にあたり、電子名簿システムの導入もしくは、名簿データの HP 上での公開について検討。電子名簿システムを導入すれば、名簿に係る経費は大幅に縮減でき、検索機能や個人による情報更新・設定が可能になるが、情報を非公開にする会員の増加や、情報の鮮度を保つのが困難になるなど課題もある。
- ・他の学科は名簿の取り扱いをどうしているのかヒアリングも行い、引き続き検討する。

#### (5) 暁木会ニュース No.49(資料 6)

- ・暁木会ニュースの発刊(令和 5 年 9 月予定)にあたり、社会人 1~3 年目の会員に執筆頂いている「スタートライン」について、今回は総会にて表彰された卒業生に執筆を依頼してはどうか。
- ・「現役最前線」に関しては、広報の常任幹事にて執筆者を検討する。
- ・名簿電子化に関して事前に周知を行うことを検討してはどうか。
- ・同窓会報告に関しては、開催報告があれば No.50 以降のニュースへの掲載を検討する。

#### (6) 会費会員の状況等(資料 7)

- ・会費会員数は 1218 人いるものの、30 代以下会員の会費登録数が少ない状況。学生に対する支援等の暁木会の活動について、チラシ配布等の周知を行い、会費会員の増強を引き続き行う。

#### (7) 令和 5 年度第 1 回役員会の開催(資料 8)

- ・役員会の開催日は、会長・副会長の予定を踏まえ、6 月 14 日もしくは 6 月 26 日にて関係者と調整する。

#### (8) その他(資料 9,10)

- ・KTC 機関誌の執筆依頼に対して、暁木会総会等の開催状況をとりまとめ、掲載頂く予定。
- ・意見交換会については、年 3 回の開催を想定しており、主に業界説明会の実施報告・今後の

方向性、暁木会ニュースの学生配布(スタートライン・現役最前線の内容等)等の認知度向上につながる取り組みのほか、大学への助成金の使途内容の効果的な周知(学生掲示板の活用等)について意見交換を図っていきたい。